

# 第5回 特定テーマワーキンググループ② 活動結果報告

## ● ワーキンググループの趣旨

まちづくり分野へPFSを導入するにあたってのポイントや成果となり得る指標について議論する。

## ● 開催概要

開催日時：2022年9月30日(金) 13:30～15:00 開催手段：オンライン(ZOOM)

## ● 開催内容

### 事例① 阪南市(大阪府)

#### 【自治体が抱える課題と提案を求める事項(阪南市)】

- 社会課題：
  - ①市の魅力が伝わらない→移住・定住希望者の低迷
  - ②若者やファミリー層の流出による人口減少→地域活力の低下
- 提案を求める事項：
  - ①効果的な市の魅力の発信(シティプロモーション)
  - ②移住・定住促進の仕組みや体制づくり

#### 【提案する事業アイデア(株式会社LIFULL)】

阪南市の移住・定住のマッチングをサポート

- 阪南市の理解促進  
住み替え検討層に向けた情報発信(イベント・体験・仕事の情報発信)
- 地域の受け入れ体制の充実  
空き家の活用や移住者受け入れに関する地域への意識付け
- 住まい情報の充実  
空き家バンク等の物件数の増加に向けた取り組み

#### 【ロジックモデルと成果指標の検討】



阪南市  
未来創生部  
部長  
松下 芳伸 氏



株式会社LIFULL  
地方創生推進部  
空き家プラットフォームグループ  
田中 百 氏



株式会社LIFULL  
地方創生推進部  
空き家プラットフォームグループ  
後藤 大夢 氏

### 事例② 宗像市(福岡県)

#### 【自治体が抱える課題と提案を求める事項(宗像市)】

- 社会課題：  
開発から半世紀経過した大規模住宅団地「日の里」では、住民の高齢化や空き家の増加、施設の老朽化などが課題
- 提案を求める事項：  
子育て世代の入居促進、賑わいの創出、地域活動の活性化、生きがいづくり

#### 【提案する事業アイデア(カゴメ株式会社・Green Neighbors合同会社)】

植育(食育)でつなぐコミュニティ

- 植育による世代間の交流と地域世帯間の交流促進  
～住民をつなげる交流促進のための植育施策
- サステイナブル・コミュニティのための植育促進施策

#### 【ロジックモデルと成果指標の検討】



宗像市  
都市再生部  
都市再生課  
内田 忠治 氏



カゴメ株式会社  
東京本社  
健康事業部  
矢賀部 隆史 氏



Green Neighbors  
合同会社  
代表  
篠崎ロビン夏子 氏